

2021年6月28日  
第一フロンティア生命保険株式会社

## スウェーデンの公的不動産会社、ヴァーサクローナンが発行するグリーン・ボンドへの投資 ～建物の低炭素化による気候変動への取組みを推進～

第一フロンティア生命保険株式会社(代表取締役社長 武富 正夫)は、この度、ヴァーサクローナン(正式名称: Vasakronan AB)が発行する米ドル建てグリーン・ボンドへの投資を行いましたのでお知らせいたします。

### 【債券概要】

発行体	ヴァーサクローナン
発行金額、通貨	米ドル建て 10年債:50百万米ドル(約55億円相当)
資金使途	既存建物および新規建設におけるエネルギー効率の向上、太陽光発電事業

本債券は CICERO(\*)による第三者認証を得たグリーン・ファイナンス・フレームワークに基づいて私募形式で起債され、第一フロンティア生命が発行額の全額を購入いたしました。

ヴァーサクローナンは北欧最大級の不動産会社であり、「社会におけるエネルギー消費量の4割近くは建物に関連するもの」とのデータに基づき、エネルギー効率の改善を通じた二酸化炭素排出量の削減、および太陽光発電など再生エネルギーへの移行促進により、同社が管理・運営する既存の建物および新規に建設される建物の低炭素化に貢献しています。同社は2018年8月に数値に基づき気候変動に具体的な対策を取る方針を表明したほか、炭素排出削減の数値目標も設定しています。

当社は、持続可能な社会の達成に貢献するために、お客さまからお預かりした約8.7兆円(2021年3月末時点)の資金を運用する機関投資家として、経済的リターンのみならず、持続可能な社会の実現に責任を持った投資を推進していくことが、お客さまに対する受託者責任であると考えています。今後も引き続き、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、SDGs債への投資に積極的に取り組んでまいります。

### 【関連するSDGs目標】



## ストックホルム郊外・ウプサラ市のソーラーパーク



写真提供元：ヴァーサクローナン

### 【発行体概要】

企業名	ヴァーサクローナン
格付け	Moody's: A3
事業概要	スウェーデンの4つの公的年金基金が100%保有する北欧最大級の不動産会社。保有不動産ポートフォリオ総額はオフィスビルを中心に1650億スウェーデン・クローネ(約2.16兆円、2021年3月末時点)に上る。

(\*)大手第三者認証機関 CICERO:

CICERO (Center for International Climate Research = 国際気候研究センター) は、2008 年以來、グリーン・ボンドの独立監査機関大手として広く認識されており、特に気候研究で有名です。CICERO は、グリーン・ボンド・フレームワークおよび発行体内部におけるガバナンスについて独立した評価を付与し、そのセカンド・パーティー・オピニオン(SPO)は、投資家により良い洞察を提供する目的で、ダーク・グリーン/ミディアム・グリーン/ライト・グリーの三段階に格付けされます。CICERO の意見は、グリーン・ボンドが低炭素の気候変動に強い未来とどれほどうまく調和しているかを表す 'Shades of Green' 方法論に基づいています。

ヴァーサクローナンのグリーン・ファイナンス・フレームワークは、CICERO の評価の中で最高位となるダーク・グリーンに分類されています。

以上